

バイオマス粘着剤 -光学用-

<特徴> 耐湿熱白化性 強粘着力 酸フリー

昨今、SDGsの策定などにより国内外を問わず地球温暖化への危機意識や環境配慮への意識が高まる中、弊社でも、環境負荷低減に寄与する取り組みの一つとして、この度、植物由来原料を使用した環境配慮型バイオマス粘着剤を開発いたしました。

粘着剤		P-7369		
バイオマス度		55%		
一般物性	外観	透明液体		
	APHA	50以下		
	不揮発分 (%)	40		
	粘度 (mPa・s / 25°C)	3,000		
	理論Tg (°C)	-42		
	溶剤	酢酸エチル		
粘着特性	硬化剤	種類	コロネートHX	
		添加量 (部、有姿)	0.2	
	粘着力 (N / 25 mm)	対ガラス	19.5 (AF)	
		対PMMA	17.4 (AF)	
	耐湿熱白化性 60°C95 %RH	初期	ヘイズ (%)	0.30
			全光線透過率 (%)	90.1
		100時間後	ヘイズ (%)	0.35
			全光線透過率 (%)	90.4
		250時間後	ヘイズ (%)	0.41
			全光線透過率 (%)	90.1

(上記内容は測定値であり、規格を示すものではありません。)

- ・【P-7369】は耐湿熱白化性に優れた強粘着力の酸フリー型バイオマス粘着剤です。
- ・硬化剤添加量を変更することにより、粘着力を調整する事が可能です。
- ・用途や要求性能に応じて、粘着剤をカスタマイズすることも可能です。

バイオマス度算出方法

硬化剤添加量

粘着物性測定方法

粘着シート構成

粘着力測定条件

耐湿熱白化性

粘着剤固形分に対して含まれる植物由来炭素の質量

粘着剤液100部に対して添加 (有姿)

JIS Z-0237に準拠 (測定温度/湿度: 23°C/50%)

①粘着力 基材:コロナ処理PETフィルム (100μm) / 粘着剤 (50μm) / セパレーター:PETフィルム (38μm)

②耐湿熱白化性 スライドガラス (1.2mm) / 粘着剤 (50μm) / スライドガラス (1.2mm)

貼り付け20分後の粘着力を180°引きはがし法(300mm/min)で測定

被着体:ガラス、PMMA

60°C95%RH環境下で100, 250時間後に評価

エージング条件

50°C×7日



大同化成工業 株式会社
<http://www.daido-chem.co.jp>

本社 大阪市西淀川区竹島4丁目4-28
 TEL. 06(6471)7758(代)